

# たくさんのバリアーから解放されのびのびと!



既存平面図



リフォーム後平面図



① 既存壁の存在が食卓に落ち着きを。



**【作品コンセプト】**

● ほぼ寝たきりのお母様との同居を機にリフォーム。お母様と介助者にとって「毎日を不都合なく、楽しく生活できること」をコンセプトとした。

**【バリアフリーのポイント】**

- 玄関ホールとキッチンを繋げて、車椅子で動きやすいように回遊式の広い一部屋にした。トイレの目隠しにもなっている黄色い壁は、構造壁でアクセントウォールにした。
- キッチンを対面式にし、常にお母様の様子が分かるようにした。
- 寝室の出入り口は、車椅子が直線でゆったり出入りできるよう片開き戸と片引き戸の組み合わせにした。
- 寝室の床段差は全て解消。
- 温度のバリアフリーを考慮し、床暖房や浴室暖房を入れた。
- 車椅子で寝室から直接外出できるようウッドデッキのスロープを設けた。



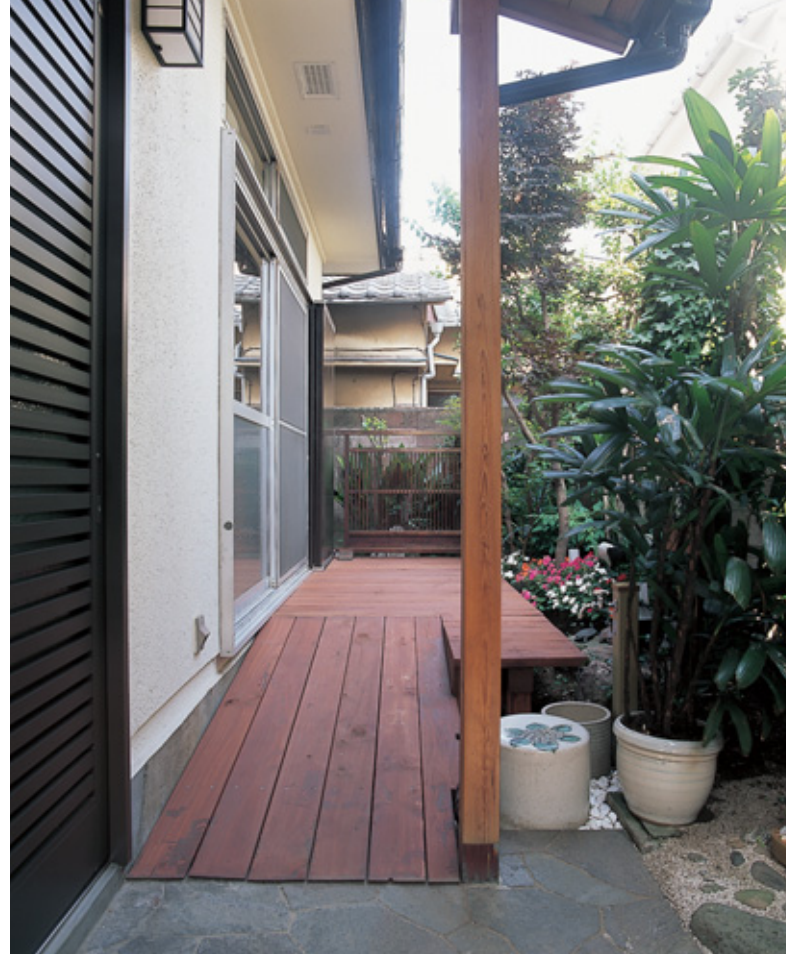
② 家族と一緒に楽しい会話ができるように。



③ 建具を開放すればお母様の様子がうかがえて安心。



④ 思い出の品を眺められるように。



⑤ お母様の部屋から直接出入りしやすくなった。